
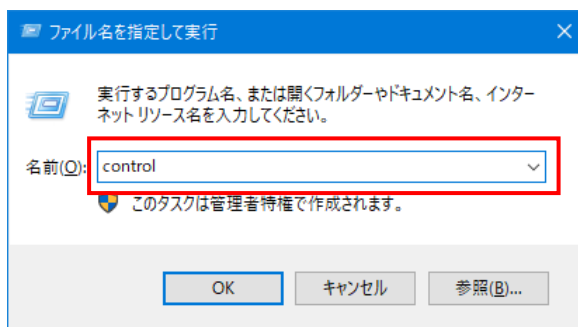


eduroam 接続設定 Windows10 or 11 編

Windows10 または 11 で eduroam に接続するための設定手順を説明します。

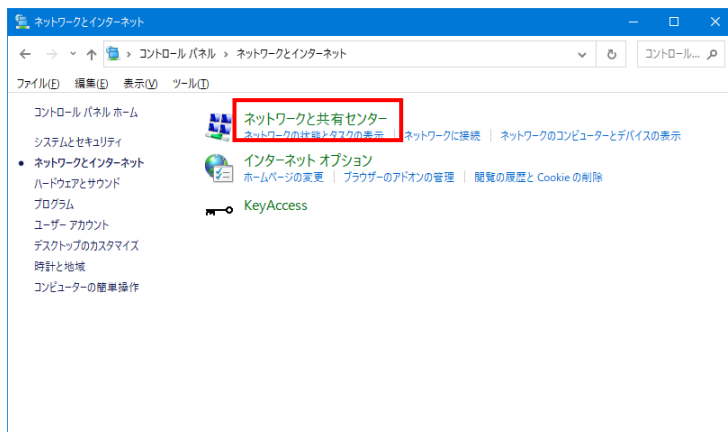
1. 「コントロールパネル」を開きます。（ここでは 10 と 11 共通の「ファイル名を指定して実行」からの開き方を説明します。）始めに、キーボードの （Windows キー）を押しながら、**R** を押します。
2. 1 の操作をおこなうと、画面左隅に「ファイル名を指定して実行」画面が表示されますので、「名前」欄に `control` と入力して、「OK」を押してください。



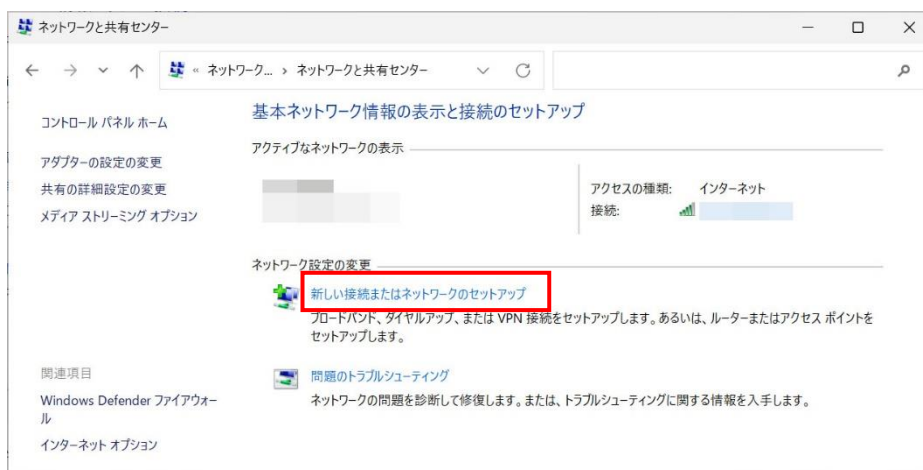
3. 「コントロールパネル」が表示されます。「ネットワークとインターネット」を押します。（見当たらない場合は、「表示方法」を「カテゴリ」にしてください。）



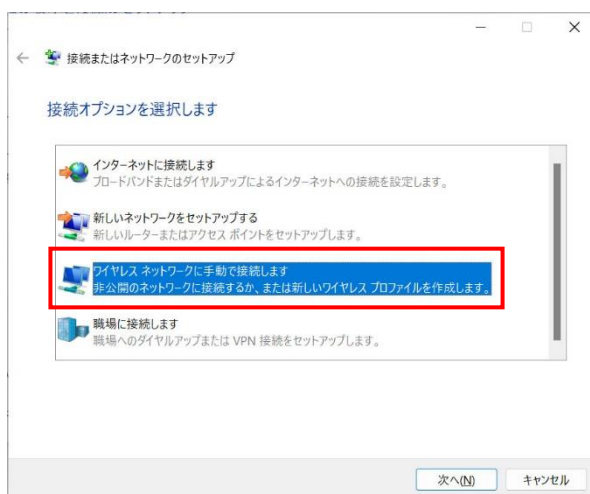
4. 「ネットワークと共有センター」を押します。



5. 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」を選択します。



6. 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」のボタンをクリックします。



7. ネットワーク名に **eduroam** とタイプします。セキュリティと暗号化の種類は、標準的には WPA2 エンタープライズ/AES の組み合わせになりますが、WPA エンタープライズ/TKIP の組み合わせを使用しているアクセスポイントもあります。
- 設定後は「次へ」をクリックします。

ワイヤレス ネットワークに手動で接続します

追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します

ネットワーク名(E): eduroam

セキュリティの種類(S): WPA2-エンタープライズ

暗号化の種類(R): AES

セキュリティ キー(C): ☐ 文字を非表示にする(H)

☒ この接続を自動的に開始します(I)

☐ ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する(Q)

警告: 選択すると、このコンピュータのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。

次へ(N) キャンセル

8. 「正常に eduroam を追加しました」の表示が出たら、「接続の設定を変更します」を選択します。

ワイヤレス ネットワークに手動で接続します

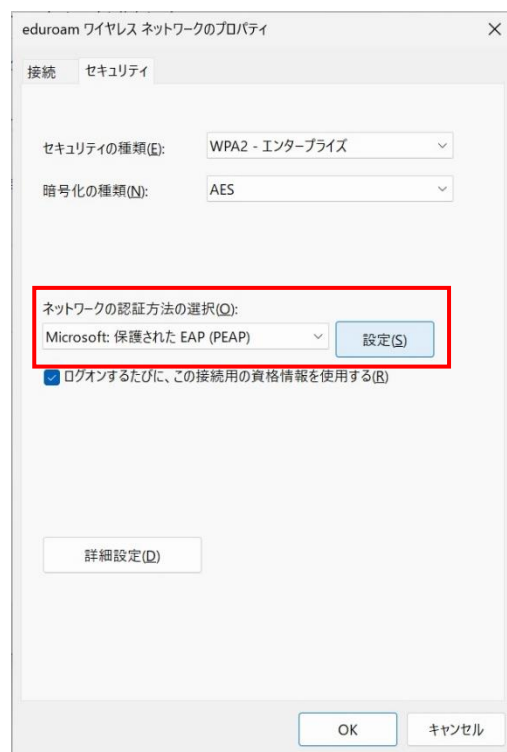
正常に eduroam を追加しました

→ 接続の設定を変更します(H)
接続のプロパティを開き、設定を変更します。

閉じる

9. 「セキュリティ」タブを選択し、「保護された EAP(PEAP)」を選択してから、「設定」ボタンをクリックします。

(PEAP が選択肢に無い場合、代わりに TTLS が利用できる場合があります。詳細は所属機関に問い合わせてください)



10. 「保護された EAP のプロパティ」の中で「証明書を検証してサーバーの ID を検証する」のチェックを外してから「OK」をクリックして、このウィンドウを閉じます。

(所属機関によっては、サーバー証明書の検証が必要な場合がありますので、機関の指示に従ってください)

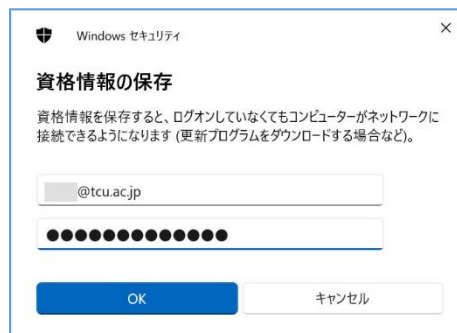


11. 「詳細設定」 ボタンをクリックします。



12. 「詳細設定」のウィンドウで「認証モードを指定する」にチェックを入れ、「ユーザ認証」を選択します。その後、「資格情報の保存」をクリックして、以下の設定内容を入力し、OK を押します。

- ユーザ名→[TCU アカountのユーザー名]@tcu.ac.jp(例:g1799999@tcu.ac.jp)
- パスワード→TCU アカountのパスワード



13. 「OK」をクリックして、「詳細設定」と「eduroam ワイヤレスネットワークのプロパティ」のウィンドウを順次閉じます。(PCによっては「OK」押下後、マウスポインタがくるくる回った状態になりますが、一旦マウスポインタをタスクバー領域に動かしてあげると改善します。)
14. この状態でしばらく待つと、自動的にユーザ認証が進み、ネットワークに接続されます。自動的に接続されない場合は、タスクバーのネットワークアイコンを左クリックし、「eduroam」の所を左クリックして、「接続」をクリックします。